



## もくじ

- 輝く女性の集い .....表紙.2
- 令和4年度 互助会活動報告 .....3
- 安全・適正就業対策委員会だより .....4.5
- 7区通信 .....6
- 7区通信・会員紹介 .....9
- 会員のひろば .....10
- わか町ぶらり散歩 .....11
- 退会をお考えの方へ .....12

きつと もっと これから

## 輝く女性の集い2022 開催



令和4年11月21日「輝く女性の集い2022」をアマカスホールで開催しました。同イベントは、女性会員の拡大を図ろうと2018年から開催していますが、新型コロナウイルスの影響で2年間は開催を見送り、今年度は3年ぶりの開催となりました。第1部は、各出張所の女性会員によるお仕事紹介や、フラダンスと手話ダンスのステージが披露されました。第2部は、センターのイメージソング制作者半崎美子さんをお迎えし、トーク&ミニコンサートを行いました。イメージソング「きつと もっと

これから」の歌唱の際には、昨年、女性副委員長を中心に結成された「カトレア会」のみなさんが手話ダンスの振り付けで半崎さんと共演しました。

会場は心地よい雰囲気にもまれ、150名を超える来場者とステージ出演者や会場スタッフの皆さんのご協力のおかげで、笑顔と感動の涙が溢れたイベントとなりました。福岡市シルバー人材センターでは、今後もセンターのPRを重ね、会員拡大を図るとともに、シニア世代のこれからの応援していきます。

### 令和4年度実績

(令和4年4月～令和4年12月)

会員数	6,934人
男性	4,144人
女性	2,790人
就業者数	4,105人
就業率	59.2%
事業収入	16億911万7千円

(請負のみ)

公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

**開会挨拶** 輝く女性の集い2022実行委員の皆さん。実行委員長の櫻井理事が「いくつになっても輝ける、活躍できる社会を目指して、シルボンヌは明日に向かって活動を続けてまいります!是非皆さんも仲間になってください」と呼びかけました。



**お仕事紹介** センターの仕事は多岐にわたりますが、今回は各出張所の代表1名が従事しているお仕事の紹介をしました。



**フラダンス** 早良区の会員が所属している「エンジョイフラ百道浜」の皆さんが披露。心地よい音楽に合わせた、しなやかで軽やかな動きに心が穏やかになりました。



**手話ダンス** 手話ダンスYOU&I北野さんによるステージ。「翼をください」の歌に合わせた手話を代表の北野先生から楽しく学びました。  
※北野先生は、センターのイメージソングに振付をしていただいています。



**半崎美子さんトーク&ミニコンサート** その歌声に会場が一瞬にして惹き込まれました。心に寄り添う歌詞と歌声に、自分の環境と重ねたり、大切な思い出を振り返り、涙を流している方もいました。センターのイメージソング制作についてのお話もあり、「あなたのためにできること。誰かの役に立てるといふ、その喜びは皆さんが輝く一つの理由だと感じました」と語ってくださいました。イメージソング「きっと もっと これから」を素敵に歌ってください、カトレア会の手話ダンスに感動の涙を流しておられました。



「輝く女性の集い 2022」は感動に包まれながら幕を閉じました。  
ご協力いただきました皆様、ありがとうございました!

# 令和4年度 互助会活動報告

令和4年度互助会活動の報告を致します。

コロナ禍の中でスタートした互助会活動でしたが、「ハイキング」や「ボウリング」「歴史探訪」など各業務委員が分担し事業実施に向け取り組みました。しかし、「坂本八幡宮ハイキング」(5月11日)の実施を最後に、8月～9月のコロナ第7波の高まりをもって、4年度の互助会事業を全て中止することに決定しました。

互助会事業の二本柱は「親睦を図る各種事業の実施」と「弔慰金の給付」ですが、中止になった事業費の活用方法について論議を重ね、結果、「出張所の活動を盛り上げる」ための“助成金”として各出張所に配分することを決定しました。その活用方法は「会員への有益性」が担保できれば、出張所の判断で良いことに致しました。

その結果、各出張所ではさまざまな活動が取り組まれました(別表1参照)。そして、出張所の自主的な活動に有効に生かされました。例えば、博多区の安全大会の第二部の会員交流イベントや西区でのクリスマス会などもその一例です。

次年度の互助会活動は、会員の親睦を目的とした「ハイキング」「歴史探訪」の2行事は残しつつ、令和4年度実施した助成金も一定額確保するなど検討していきたいと考えています。以上、本年度の事業報告と致します。(互助会会長;橋本修一)

別表1

出張所名	助成金活用
東	エコバッグ贈呈
博多	日帰り親睦旅行
中央	シーホーク鳴鳳堂食事会
南	エコバッグ贈呈
城南	シーホーク鳴鳳堂食事会
早良	エコバッグ贈呈
西	熊本バスハイク

## 食事会

## 城南出張所



「城南出張所」は11月16日、17日、21日の3回にわけて開催しました。中央出張所と同じヒルトン福岡シーホークの料亭鳴鳳堂で食事会を開催しました。54名の会員が参加されました。食事もおいしく、普段は話すことも少ない会員との交流も盛んで、楽しい雰囲気の中で食事会を開催することができました。これ

からも出張所独自の

企画で会員相互の

交流を図っていき

たいと考えています。ご紹介でき

ませんでした

が、このほか南、東、早良の各

出張所では生活に役立てて

いただく

こととエコバックを地区所属

会員の皆さんに配布する

ことに

して

います。

その他の互助会イベントについては、6ページ以降の7区通信をご覧ください。



また、この他出張所独自の企画で会員の交流機会を作っています。一部を紹介しますと、会員の演奏者によるクリスマスコンサートを開催した西出張所や、博多出張所では安全就業大会でサークルメンバーによる日頃の成果の発表の場を設け、早良出張所では秋祭りではサークルをはじめとする会員の皆さんが作った手作り作品を販売するなど活動を発表する場を作っています。城南出張所も会員が作った手芸品等を展示販売する場所を常設し会員のやり甲斐を高め、楽しみを増やす取り組み等を進めています。いずれも他地区からの参加も大歓迎で、幅広く交流をすすめて行きたいと思っています。以上互助会の活動の一部をご紹介しましたが、会員の皆さんには互助会の活動を知っていただき、行事に奮ってご参加していただければと思います。



安全・適正就業対策委員会だより

# 事故撲滅に向けて

安全就業に対する取り組みは、**最重要課題**であり、全会員が「安全は全てに優先する」「自分の身は自分で守る」意識を徹底し、**無事故就業**を目指しましょう。



## 事故事例1

全治:2週間



急ぐときも  
落ち着いて  
行動する。



### 状況

滑りやすい靴下



発注者宅で発注者がゴミ出しをする際、玄関でゴミ袋から液体が漏れているのに会員が気づき、新聞紙を取ってゴミ袋の下に置こうとして玄関の板張りで右足が滑り転倒し、左手首を骨折。いつもは上履きを履いているが、上履きを脱いでかまち框を降りようとしたため、滑ってしまった。



## 事故事例2

全治:3週間



脚立作業の安全立地  
条件を再確認した上  
で、作業を実施する。



### 状況



発注者宅の剪定作業開始にあたり、6尺の脚立を対象樹木と外塀の間に設置し、5段目の足場まで登ったところ、同脚立がぐらついたため危険を感じ、思わず外塀外道路側に飛び降りたため、右足踝を亀裂骨折。



## 事故事例3

全治:救急搬送され意識は回復し、搬送当日は入院の必要はないとの診断だったが、今後再検査を受ける予定となっている。



体調が優れないときは  
病院を受診する、休息を  
十分に取るなど十分な  
健康管理を心掛ける



### 状況



公園内を作業車で運行中、突然意識不明になり当該車両が操作不能に陥り、同公園内のベンチや樹木に激突し、同車両の前部フロントカバー部位やベンチ長椅子等を損傷させた。

# チェーンソー使用による剪定作業中に発生した重篤事故

2022年9月末、当センター始まって以来の大変残念な重篤(死亡)事故が発生しました。

電動式チェーンソーを使用してのカイツカイブキ※<sup>1</sup>の剪定(枝落とし)作業中、キックバック※<sup>2</sup>が発生して就業会員ご自身の左頸部に高速回転しているチェーンが当たり、頸動脈を損傷してしまったのです。病院に搬送中の救急車内で出血多量により心肺停止となり、死亡されました。

では、この事故が何故発生したのでしょうか。

検証の結果、多くの原因が考えられました。

- ① カイツカイブキはらせん状に生茂る樹木なのでチェーンソー使用は不向き
- ② 会員さんは腰が悪いのに重いチェーンソーを使用した
- ③ 三脚脚立の上に登ってチェーンソーを使用した
- ④ チェーンソーを高い位置で使用した
- ⑤ 使用した会員さんはチェーンソー取扱講習会を受講していなかった
- ⑥ リーダーもチェーンソー取扱講習会を受講していなかった
- ⑦ 作業手順・方法についてリーダーより具体的な指示がないまま個人任せで作業を行った
- ⑧ 3名が就業したが、作業中の安全確認が相互にできていなかった



兎にも角にもチェーンソーの正しい取り扱いや作業手順・方法が守られず、安全作業ができていなかったことが原因でした。上記①～⑧は安全・適正就業基準によるところの不適切あるいは禁止事項でした。就業基準を守っていれば今回のような事故は発生しなかったと思われます。

では、なぜこのような状況が生まれたのでしょうか。

チェーンソーは効率化が図れる便利な道具です。しかし、取り扱いを一步間違えば、簡単に重篤事故に繋がります。チェーンソーのみならず、バリカン、電動鋸、電動ハサミ、刈払機などの動力機器を使用する際は、使用する本人だけでなく、周りの人も危機意識を強く持ち、危険を予知することが最大の事故防止に繋がります。正に車の運転と同じです。

朝、元気な姿を見送ったのに…残された家族も悲劇です。

急がず、焦らず、無理をしない…最悪のケースは皆様ひとり一人の安全意識で避けられるのです。今年もどうぞ**“ご安全に!”**

※1 カイツカイブキ:排気ガスにも耐える丈夫な性質で、庭木や公園樹などとして扱いやすい。枝はらせん状に巻き上がっていくのが特徴で、剪定しないと枝がぐるぐると旋回した野性的な樹形となる。硬い枝の剪定は剪定ハサミ、ノコギリ、太枝切ハサミを使用する。

※2 キックバック:チェーンソーや刈払機による切断作業中、刃の当たりどころが悪いとコントロール不能の状態で作業者に向かって跳ね返ってくる現象のこと。一瞬にして起こるので、近くにいる人も非常に危険。



## 令和4年度 事故報告

令和4年12月現在(累計保険適用件数)  
(令和4年4月から令和4年12月)

傷害事故	17件(前年度比 -9件)
賠償事故	6件(前年度比 -4件)
自動車事故	7件(前年度比 2件)
合計	30件(前年度比 -11件)

## 中央区 ちゅうおうく

### 令和4年12月度中央区役員会開催

12月度の役員会が12月23日(金)に中央出張所会議室にて開催されました。今年度はコロナ対策で密を回避するために、10時と13時半の2回に分散しての開催としています。

会の冒頭、挨拶に立った津田委員長は、寒波襲来の吹雪の中を参集した役員にねぎらいの言葉をかけ、続いて、令和5年10月から始まるインボイス制度、新規委託事業の状況などに触れ委員長挨拶としました。同じく津田委員長は令和4年度の事業進捗状況を報告し、会員数の増加基調と配分金の累計実績が105%となっているなど、堅調であるとしました。

次に安全就業について黒田安全担当より事故の発生状況が報告され、中央区においては全体の累計件数が大きく減少している中、自動車事故が増え



ていることを報告し、直近の事故内容について情報共有しました。

役員交代について、福浜II地域班の北村リーダーの離任と奥村リーダーの就任が役員会に諮られ、承認されました。会議の最後に今年度の行事予定が再確認され、12月度の役員会は終了となりました。

### 互助会協賛行事「お食事会」を開催



令和4年11月24日(木)、25日(金)の両日、互助会協賛行事として「お食事会」を開催しました。中央区地行浜のヒルトン福岡シーホーク内の料亭「鳴鳳堂」を会場に、2日間で40名の会員がランチタイムの懇親食事会を楽しみました。

当日は集合時間に三々五々参集し、美味しい料理に舌鼓。楽しい会話の尽きぬ中、好評のうちに会を終えることができました。次年度以降もコロナ対策をしっかりと取りつつ、継続することを検討します。

広報委員 佐藤 一雄

## 博多区 はかたく

### 楽しかった親睦旅行



新型コロナ感染拡大の影響で中止されていた互助会の日帰り親睦旅行が11月12日(土)に行われました。

当日はまずまずの天候に恵まれ、40名の会員が博多駅筑紫口近くのカラオケ店前に集合し、2台のバスに分乗して午前9時半すぎに出発しまし



た。

途中、伊都菜彩(JA糸島)に立ち寄り、新鮮な野菜や果物などのお土産を購入、目的地のぞうお本店(西区小田)には昼前に到着しました。

到着後、記念撮影をして、すぐに宴会に入り新鮮な海の幸で造られた料理を肴に、それぞれ好みのお酒やドリンクをいただきながら、恒例のカラオケ大会を楽しみました。



今回は目的地が近場でしたが、その分時間がたっぷり取れ、帰宅時間も早く楽な行程でした。日頃、顔を会わすことがなかった会員の方とも親睦を深めることができ、楽しい一日でした。

広報委員 白石 寛治

## 南区 みなみく

### 請負業務と派遣業務の双方で 手広く企業のお手伝い



南区弥永にある「ヨシケイ」の玄関前で

昨今の一般家庭の労働環境は厳しくなっていて、食事に関しても食材の買い物や調理などに十分な時間をかけることが難しくなっています。

食材配達「ヨシケイ」は献立作りや買い物、食品ロスや調理時間の節約ができることで好評ですが、その「ヨシケイ」にシルバーから配布カタログを組む仕事の請負業務で4人の会員が1週間に2日就業。その他の派遣業務も含め、7人の会員が就

業しています。

通常は週2日の就業ですが、時と場合によっては1日7時間から長い時ではそれ以上の就業時間となる事もあり、責任者の古賀富子会員は「10営業所分のお客様に配るカタログですので仕事量も多く、身体を使うだけでなく頭も使います。だけどそのことで、健康にもポケ防止にもいいようです」と破顔一笑。



古賀富子会員

「力を使う仕事もあり、疲れることもあります。職場環境としてはエアコンも設置されているので他の仕事の環境を考えると恵まれており、大いにやりがいを感じます」と意気軒昂でした。



営業所に送るカタログを組んでいく会員

広報委員 伊藤 建規

## 城南区 じょうなんく

### 令和4年度城南区安全・適正就業促進大会



コロナ禍の影響で中止していた安全・適正就業促進大会を3年振りに11月29日、城南市民センターに於いて開催、会員78名が参加しました。

橋本委員長の挨拶の後、津崎常務理事、大谷専任担当理事の挨拶を頂きました。

橋本委員長から令和4年度上期の事業報告として、①就業先ごとの配分金実績②公共・民間・派遣を合わせて前年比101%で推移している現状③会員数は令和3年1月をピークに減少に転じたが、本年は多少回復傾向にある④課題として、新入会員の年齢が高まっており就業先の開拓や未就業者対策は残るとの報告がありました。

引き続き田浦安全担当から、「今年9月に重篤な事故が発生しました。城南出張所においては今年度事故ゼロを目指したが上期で4件の事故が発生しま

した。内訳は1名が入院、3名は通院の事故だった。事故発生を未然に防ぐ『防止策』が求められる」との報告を受けて、委員長は「いつまでもあると思うな気力・体力・知力。会員一人一人の危機意識を高めてください」と結びました。

### 特別講座『交通安全教室』



第2部では、城南警察署交通課井福巡査部長から『福岡県の交通情勢』の講話を頂きました。

飲酒運転事故状況は「『海の中道事故』後に減少はしていますが福岡県は全国順位ワースト7位である。飲酒運転事故は夜だけと思いきや約4割は昼間帯に発生している。アルコールの分解に時間が掛かるのが要因だ。自転車事故も多い」と現状報告。そして、「自転車も車両なので交通法規を守らなければいけません。交差点での一時停止、安全確認、信号を遵守が原則です。シルバーも自転車事故が多発していますので安全運転をお願いします」と訴えられました。

第3部では、健康講座『自分の健康は自分で守る』をテーマに会員の上田清さんを講師に体験談を含めた健康づくりについてお話されました。講座内容は会員紹介欄(9頁)に記載しています。

広報委員 池末 一弥

## 早良区 さわらく

### 福祉家事援助サービス班全体会議



早良市民センターで11月11日(金)、40名の会員参加で当会議が開催され、中野委員長の挨拶(写真上)からスタート、理事及び各担当者の皆さんの挨拶や説明が続きました。

就業体験談は蒲池・大賀両会員が受け持ち、この流れを受けて、全参加者が5つの組に分かれ、各組7～9人のメンバーでグループワークが行われました。

グループワークでは一人ひとりが就業に関する自分の体験談、疑問点、悩み、気になる事、喜ばれた事等を出し合いました。最初は控えめだった声も

時間の経過と共に大きくなり、熱気が伝わってきます。

最後に、5つのグループの代表がそれぞれ皆で話し合った結果をまとめて発表(写真下:発表する坂田会員)となりますが、皆さん日頃の思いを存分話された結果、その内容は「相手に喜べたら嬉しい」「自分が元気になれる」「体が続く限り頑張りたい」「シルバーのバックもあり、信頼関係が築きやすい」など前向きな思いが多く含まれていて、大変有意義な会議でした。



広報委員 金田 博保

## 西区 にしく

### ちょっと「熊本」行ってきました。

新型コロナウイルス沈静下、3年ぶりの待ちに待った「バスハイク」を11月18日、会員



32名の参加で行いました。乗車前ワクチン接種証明書の確認、1週間前からの体温測定を確認し、朝8時30分出

発、一路熊本へ。「菊鹿ワイナリー」での試飲後、「熊本城天守閣」の勇姿を窓越しに「馬刺し、辛子蓮根、赤牛牛肉焼き」等昼食の地元名産料理を、全員静かに堪能しました。昼食後、改修中の熊本城城壁を遠目に見学後、天守閣に全員「健脚」を活かし登城に挑戦。

全行程コロナ対策のため「マスク着



用」、昼食は「アクリル板・黙食」、車中での「大声禁止」のためか、歓談の機会が少なかったようですが、「記憶」に残る「楽しい」1日を満喫できました。(写真:昼食風景)

### 刈払班「無事故」5年目更新中!!

11月30日午前10時、西市民センターで「安全・適正就業促進大会」が開催されました。本部から津崎常務理事以下6名、生島委員長以下刈払班、剪定班、除草、家事班等就業会員約60名が出席しました。



生島委員長より、事故防止への取り組みとして、現状の受注内容を見直すとともに、「事前現場調査」を委員長、基幹事務、安全担当で実施。就業時の危険性の有無を判断後、受注確定をしており、その結果が事故件数の大幅低減につながったとの報告がありました。

現在「無事故」5年目更新中の刈払班に、委員長から表彰状が授与され労をねぎらわれました。無事故更新中の松尾班長からは、各自の「体調管理が良い」、「各持場への責任感」、そして「チームワークの良さ」の効果によることでした。最後に俵口会員の安全宣言唱和、小林監事の講評で閉会しました。

広報委員 大西秀人

## 東区 ひがしく

### 福祉・家事援助サービス班「会員基礎研修会」

研修会は、新たに家事援助の仕事に携わりたいと考えている会員を対象にしたもので、12月15日(木)午後、出張所2階の会議室で、女性会員9人が出席して開かれました。

菊堂委員長、櫻井専任担当理事のあいさつのあと、福岡市シルバー人材センターのイメージソング「きつともつとこれから」を手話ダンスを交えながら紹介され、出席者全員で「福祉・家事援助サービス事業憲章」を唱和して研修に入りました。

まずDVDで「伸びゆく福祉・家事援助サービス」



「ロコモ予防体操」を出席者全員で体験

と「のぞましいコミュニケーションのために」の2本を学習しました。しばらく座りっぱなしだったので、体をほぐそうと「ロコモ予防体操」をみんなで行ない、いったん休憩。



就業体験を語る尾上会員

後半は「お仕事読本」に沿っての「家事援助の就業にあたって」で始まりました。会員が順次、仕事の心構えや食事の支

度、掃除などの仕事別の注意事項などを読み進め、項目ごとに櫻井専任担当理事が説明を加えていきました。また、川島専任担当理事から仕事上の事故については、出張所へすぐに連絡するなどの対処法が伝えられました。引き続き尾上会員が「余りにも豪華で広いリビングダイニングにビックリしたことや仕事に入れにくいくらいにお話好きのお宅、手洗いによる洗濯を要望されたこと、買い物に時間をとられたこと」などの就業体験を報告、出席した会員はうなずきながら聞き入っていました。

広報委員 宮川 洋

### 訂正とお詫び

※シルバーだより187号「ちょっといいはなし(志賀島保育園)」の作業担当が「大石会員以下6人」の誤りでしたのでお詫びして訂正いたします。申し訳ありませんでした。

## 会員紹介

### 入会のきっかけ

平成29年7月、健康増進を目的として入会、仕事内容は城南区の自転車街頭指導員と同区の違反広告物除去作業員、それに福岡県だよりや福岡市政だよりの配布を担当しています。歩くのが好きでピッタリの仕事ですと語られる。配布は山坂が多く大変そうですが、苦にされていませんでした。



城南区 上田 清会員(81歳)

### 『自分の健康は自分で守る～予防に勝る治療はなし』



安全・適正就業促進大会で講演

30年前に大病を患い、1冊の本と出会い台湾式官足法研究指導家の官有謀先生に「足もみ」「白湯のみ」による官足法の理論と実践を学び、「自分で自分を守る教え」を実践しています。機会を得て、この20年間、全国巡回の指導を続けました。

足脚(あし)には全身の自律神経が集まっています。乾燥タオルで左足から隈なく満遍なくピンク色になるように足脚の手入れをしてください。足もみ、白湯のみ、深呼吸官足法とペットボトル湯たんぼ足先温熱療法で熟睡できています。一に睡眠、二に栄養。

広報委員 池末 一弥

# 会員のひろば

## 俳句の会「鴻臚」

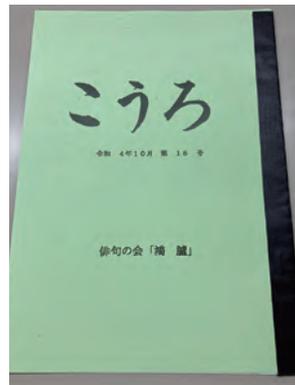
### ～合同句集「こうろ」第16号発行～

中央出張所互助会サークルの俳句の会「鴻臚」では、毎年1回、合同句集「こうろ」を発行していますが、この程第16号が出来上がりました。

本部並びに各出張所に1部ずつ進呈しておりますので、機会があればご覧きたいと存じます。

鴻臚句会は、原則として毎月第2土曜日の午後2時から3時間程度で、決められた季題(季語)を俳句に詠むもので、主に中央区荒戸の「ふくふくプラザ」で開催しています。

その他にも、例会とは別に年2回ほど各地を吟行しています。吟行とは全会員が一定の場所、例えば公園や神社などの名所を訪ねて、そこで句を詠み合うものです。昨年11月には紅葉の西公園を吟行しました。



なお、「鴻臚」では随時新入会員を募集しています。福岡市シルバー人材センターの会員であれば、所属の区を問わずどなたでもご加入できます。

ご希望の方は中央出張所事務局(TEL.092-526-4680)までご連絡ください。

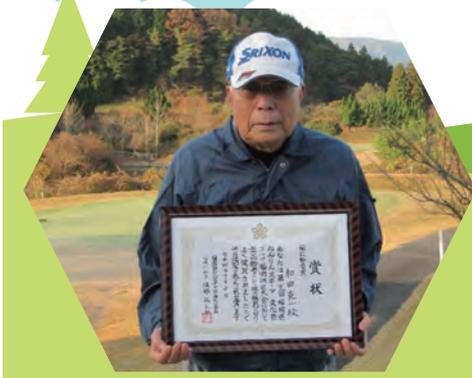
もてなしは大秋晴と海の幸

俳句の会「鴻臚」代表 大津英世

福岡県ねんりんスポーツ・文化祭

## ゴルフ福岡地区大会 最高齢者賞 受賞

～南区 和田 克一会員～



令和4年11月10日、志摩シーサイドカントリークラブで開催された、福岡県ねんりんスポーツ・文化祭ゴルフ福岡地区大会に参加し、最高齢者賞を受賞しました。シルバー南のゴルフ同好会に参加して、20年ゴルフをこよなく楽しんでます。エイジシュートは今まで、21回達成しました。現在87才になりますが、体が動く限りゴルフは続けたいと思います。

## ゴルフ みなみニコニコ会



# わが町ぶらり散歩

西鉄駅 周辺  
昔話

1889年（明治22年4月1日）福岡市誕生。

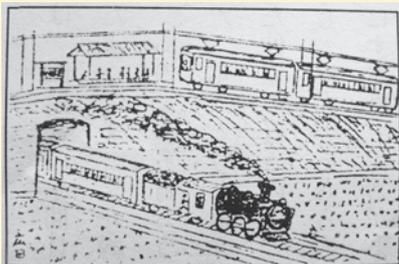
現在では九州一の規模を誇る福岡市も当時は人口で言えば長崎市、鹿児島市に次ぐ3番目の都市だった。その上、国の中枢機関は熊本市に集まっており実質は九州内でも4番目の扱だった。

福岡市は官民一体となり近代化に努力し伊丹弥太

郎、松永安左衛門らが中心となって筑紫電気軌道の名で電車を敷設。大正11年9月から13年の1年半程で現在の西日本鉄道の前身となる九州鉄道（天神・久留米間）が開通した。当時「急行電車」と呼ばれた天神久留米間での福岡市内の駅は天神町一八幡（平尾）－高宮－大橋－井尻の5駅だった。



## 平尾駅は八幡駅と呼ばれていた

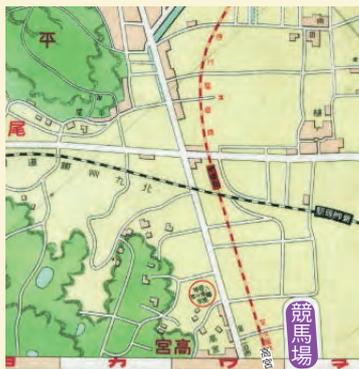


交差する西鉄電車（上）と旧筑肥線

始発の天神町駅を出発すると最初の駅は八幡駅（現平尾駅）でしたが一足早く大正10年に北九州鉄道（後に唐津線とよばれた国鉄筑肥線）が開通した為、交差する急行電車（現天神大牟田線）は高架にならざるを得なかった。（左図）

当初の駅名は「八幡駅」だったが2年後の大正15年4月に八幡村（平尾・高宮・野間・若久・屋形原）が福岡市と合併したのを機に「平尾駅」に改めた。交差する唐津線の駅名は、柳町遊郭が清川に移転してきたため「新柳町」としたが、後に「筑前高宮」と変更した。

## 高宮に競馬場があった？



下部に見える競馬場

高宮競馬場は大正時代末期にあった。大正の初めごろまでは井尻橋近くの那珂川河川敷で農耕馬での競馬を楽しんでいたが、大正8～9年に高宮駅から現在の福大グラウンド、高宮中、日赤病院あたりにかけて競馬場が作られた。近くは一面の田畑だった。農閑期の

春に2・3日、秋に2・3日だけの開催であったようで、馬券売り場も設置されていた。大正13年に天神町一久留米線（現在の西鉄大牟田線）がすぐ横を通ることになった。そのための区画整理があり、6～7年で閉鎖されることになった。その後は春日原に競馬場が開設された。

## 大橋の由来



現在の地図での大庭大橋の位置

現在の大橋は、かつては筑紫郡三宅村に属しており、1933（昭和8）年4月に三宅村が福岡市に合併された際に、福岡市の一部になった。

大橋駅は地名としての「大橋」が先にあつて大橋駅という駅名が生まれたのではなく、大橋駅という駅名から周辺一帯が大橋と呼ばれるようになったわけだ。ちなみに駅名に付けられた「大橋」とは、かつて通

ていた旧道が老司川と交差する場所に架けられていた橋梁「大庭大橋（おおばおおはし）」が由来だとされている。 ※引用 NetIB-News

場所は左の地図でマックスバリュの北側の道路にある●のあたりにあり、南からの老司川と交差する場所にあった。

※老司川の点線部分は今は暗渠になっている

## 井尻駅の新設



大正13年 電車開通  
井尻駅 193  
画：清水俊英さん

当時の井尻駅は近くの村から「電車の音で牛や馬が驚いて農作業ができない」というクレームがあり、人家を避けて左の絵のように何も無い原野の真ん中に作られた。

※金額は公務員初任給を基準として比較

運賃は井尻－天神町が12銭（300円）、大橋－天神は8銭（200円）程で井尻周辺の人たちは4銭（100円）を節約するため、大橋まで歩く人が多かった。

広報委員 伊藤 建規

# 事務局からのお知らせ

## 退会をお考えの方へ

退会する場合は、「**退会届**」の提出が必要になります。

**必ず令和5年3月31日までに所属  
の出張所で**手続きをお済ませください。

令和5年4月1日時点で会員資格をお持ちの方は、  
令和5年度会費の納入の必要があります。  
ご注意ください。

## 各出張所のお問い合わせ先

東出張所	〒812-0061 東区筥松2丁目1-27 電話番号:092-624-4680
博多出張所	〒812-0893 博多区那珂2丁目5-1山浦第3ビル4号室 電話番号:092-414-4680
中央出張所	〒810-0022 中央区薬院4丁目1-27 薬院大通センタービル吉番館3階 電話番号:092-526-4680
南出張所	〒815-0033 南区大橋3丁目17-3 電話番号:092-551-4680
城南出張所	〒814-0103 城南区烏飼6丁目1-18 電話番号:092-845-4680
早良出張所	〒814-0006 早良区百道2丁目1-35 電話番号:092-821-4680
西出張所	〒819-0002 西区姪の浜4丁目8-28 電話番号:092-881-4680

「ふくおかシルバーだより」

発行元/公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15  
TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <https://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail [honbu@fukuoka-sjc.org](mailto:honbu@fukuoka-sjc.org)

